

平成30年度 福祉従事者研修【課題別】

# 業務中のリスク回避のための リスクマネジメント研修

## 目的

福祉の現場で、組織の存続に必須の取組みともいえる危機管理(リスクマネジメント)。リスクマネジメントの定義や目的など基本的な考え方から事業所でも用いられているヒヤリ・ハット(インシデントレポート)の活用方法やリスクの要因・対策を分析するプロセス、ヒューマンエラー等の多様な視点から実践に活かせる手法やポイントについて学びます。

## 効果

リスクマネジメントの基本的な考え方から現場で実際に実践できる手法について演習等を通して学ぶことができます。リスクマネジメントを業務の流れやシステムの中に取り込むための考え方や組織として取組む上での「チーム意識」を養うことができます。

## 日時

平成30年6月6日(水) 10時00分～16時00分

## 会場

佐賀県社会福祉会館(県社協会館) 3階大会議室 (佐賀市鬼丸町7-18)

## 受講対象 ・定員

中堅職員以上の指導的立場の職員の方  
60名

## 受講料

佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

## 申込締切

平成30年5月17日(木) 午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

## プログラム

時間	研修内容
9:30～	受付
9:55～10:00	オリエンテーション
10:00～12:00	講義・グループ討議 1.「リスク」の定義 2.福祉現場におけるリスクの事例 3.「コンプライアンス」の意義と体制づくり 4.「リスクマネジメント」の目的と関わり方
12:00～13:00 (昼食・休憩)	・ヒヤリ・ハット(インシデントレポート)の意義 ・リスクの要因・対策を分析する方法
13:00～16:00	5.ヒューマンエラーを理解する ・ベテランのエラーとグループシンク(集団思慮) ・コミュニケーション・OJT・マニュアルのあり方 6.リスクマネジメントの重要ポイント ・リスクマネジメントを「システム」に取り込むには ・「チーム意識」の重要性

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

## 講師

### 秋満 直人 (あきみつ なおと) 氏

エデュケーションパートナーズ代表(福岡市)

九州大学卒業後、株式会社岩田屋にて数々のプロジェクトを歴任。その後、麻生教育サービス株式会社に入社し、マネジメントコンサルタントとして医療・福祉系を中心とした研修・セミナー・コンサルティングなどで活躍。現在は、独立され、全国の医療・福祉施設や一般企業を中心に研修・コンサルティングなどを担当しており、幅広い活躍をしている。



## 受講者の 声

『講義だけでなく、グループ討議で色々な方からの意見を頂き、勉強になりました』(60代・男性)  
『リスクマネジメントの担当係になったので、これから生かしていきます。』

ヒヤリハットが多く出せるようにしたい』(50代・女性)